

～市民講演会のご案内～

原子力利用と原発事故が市民生活に与える影響

退任後は松本市に居を移し、地域からメッセージを発信しておられる小出裕章さん（元京都大学原子炉実験所助教）をお迎えし、原子力利用と原発事故についての市民講演会を開催します。

2011年3月に起きた福島第一原子力発電所事故は、8年目を迎えようとする今も収束できず、被害者の苦難も続いています。それでも原子力発電の継続・拡大に固執する自公政権。講演では、原子力利用と原発事故が市民生活に与える影響について市民を対象にお話し頂きます。皆様のご参加をお待ちしています。

3月9日（土） 14:00～16:30
長野県高校教育会館（長野市）

*参加希望人数によって変更の可能性あり

講師：小出 裕章さん
元京都大学原子炉実験所助教



※参加費：無料（資料代 500 円）

対象：一般市民（先着 100 人）

資料準備の都合上、事前のお申込み（TEL&FAX）をお願いします。

※駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関のご利用、または乗り合わせのご参加をお願いします

申込先 **F A X** 026-223-0333（長野県保険医協同組合）

代表者名 _____ 電話番号 _____ 参加人数 _____ 人

ご住所 _____

メールアドレス _____ @ _____

主催：長野県保険医協同組合 電話 026-223-0345（担当：中瀬）

協賛： _____ 電話 _____（担当：_____）